

### 凡例

記号	名称
	自然林、二次林、人工林からなる山地
	果樹園を中心とした丘陵地
	二次林からなる丘陵地
	埋立地、市街地、公園
	海岸の針葉樹林帯
	砂浜・干潟域
	海域（河川感潮域を含む）

: 都市計画対象道路事業実施区域  
 : 都市計画対象道路

資料：「第4回自然環境保全基礎調査（自然環境情報図）」  
 （平成7年、環境庁）

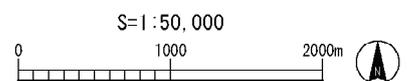


図4-1-38 自然類型区分図

また、生態系の指標として表 4-1-45 に示す「上位性」、「典型性」、「特殊性」の観点から、該当する生物の選定を行った。選定した該当種一覧は表 4-1-46 に示すとおりである。

表 4-1-45 上位性、典型性、特殊性の選定基準

生態系の観点	選定基準
上位性	地域を特徴づける生態系の上位に位置する生物種。
典型性	地域を特徴づける生態系の特徴を典型的に表す性質のもの。 対象地域において優占し、影響を受ける面積が大きい植物または植物群落、それらを捕食する動物（一次消費者程度）、個体数の多い動物などが挙げられる。
特殊性	地域を特徴づける生態系において特殊な環境であることを示す指標となる性質のもの。 全国的・地域的に見ても特殊な環境であることや調査区域において相対的に分布範囲が狭い、または質的に特殊な環境に生息する動植物などが挙げられる。

表 4-1-46(1) 調査対象地域における上位性、典型性、特殊性の該当種一覧（陸域）

生態系の観点	生態系を代表する生物	生息環境の類型区分	選定理由
上位性	サシバ、ハイタカ	自然林、二次林、人工林からなる山地	栄養段階の上位に位置する。
	サシバ、ハイタカ、イタチの一種	果樹園を中心とした丘陵地	栄養段階の上位に位置する。
	イタチの一種	二次林からなる丘陵地	栄養段階の上位に位置する。
	ハヤブサ、ハチクマイタチの一種	市街地・埋立地・公園	栄養段階の上位に位置する。
	ミサゴ、トビ	海岸の針葉樹林帯	栄養段階の上位に位置する。
典型性	タヌキ、ニホンイノシシ、ウグイス、ヤマガラ、ヤマカガシ、アマガエル、アオスジアゲハ	自然林、二次林、人工林からなる山地	山地で普通に見られる種
	ウグイス、ヤマガラ、シマヘビ、アマガエル、アオスジアゲハ	果樹園を中心とした丘陵地	丘陵地で普通に見られる種。
	ヒヨドリ、ムクドリ、シジュウカラ、スズメ、ヤモリ、アマガエル、ツクツクボウシ	二次林からなる丘陵地	市街地の丘陵地で普通に見られる種。
	スズメ、アブラコウモリ、カナヘビ、ミカドアゲハ	市街地・埋立地・公園	市街地で普通に見られる種。
	エナガ、カナヘビ、クロカミキリ	海岸の針葉樹林帯	海岸の針葉樹林帯で普通に見られる種。
特殊性	該当種なし		

表 4-1-46(2) 調査対象地域における上位性、典型性、特殊性の該当種一覧（海域）

生態系の観点	生態系を代表する生物	生息環境の類型区分	選定理由
上位性	ハヤブサ、ミサゴ	海域（河川感潮域を含む）	海域で栄養段階の上位に位置する。
	ハヤブサ、ミサゴ	砂浜・干潟域	砂浜・干潟域で栄養段階の上位に位置する。
典型性	（底生生物） ホトトギス貝、ヨツバナスピオ、シズクガイ等 （魚介類） スズキ、ヒイラギ、マコガレイ、シャコ、カタクチイワシ、コノシロ、トウゴロウイワシ、イシガレイ （鳥類） シギ・チドリ類、カモ類、カモメ・アジサシ類、サギ類、カイツブリ類、ウ類	海域（河川感潮域を含む）	海域で普通に見られる種。
	（底生生物） ホトトギス貝、ゴカイ、ウミニナ、タテジマフジツボ、ムラサキガイ等 （甲殻類） ハクセンシオマネキ （鳥類） ダイシャグシギ	砂浜・干潟域	砂浜・干潟域で普通に見られる種。
特殊性	クロツラヘラサギ	海域（河川感潮域を含む）	世界的な絶滅危惧種で、冬期にごく少数が県内に渡来し越冬する。
	クロツラヘラサギ、シバナ・イソホウキギ等の塩沼地植物群落	砂浜・干潟域	世界的な絶滅危惧種で、冬期にごく少数が県内に渡来し越冬する。干潟環境（水域のエコトーン）に生育する。

#### 4.1.6 景観及び人と自然との触れ合いの活動の場の状況

##### (1) 景観の状況

調査対象地域は、埋立地の内部地区（沿道に建物が立地する地区）、水際線地区（博多湾奥部の多々良川河口部周辺や御島周辺、海の中道周辺）、香住ヶ丘地区（丘陵地の自然及び住宅が立地する地区）、立花山周辺に分けられる。

埋立地の内部地区は、昭和48年に竣工した箱崎埠頭があり、物流施設の拠点となっている。香椎浜地区は、東地区の半分が住宅集積地となっており、西側半分では平成6年に供用開始した香椎パークポートを中心として物流施設が集積している。

水際線地区は、多々良川河口、御島の海域、海の中道など、干潟環境で良好な自然環境のある景観を形成している。多々良川河口部周辺の名島海岸は、潮干狩りなどのレクリエーションの場となっており、また天然記念物の「名島の檣石」がある。また、御島の海域周辺部には「御島神社」があり、周遊できる遊歩道からは湾奥部が一望できる。海の中道周辺には雁ノ巣レクリエーションセンターがあり球技場、ジョギングロードが整備されておりレクリエーションの場となっている。

香住ヶ丘地区は、「かしいかえん」の遊園施設を中心にその周囲に特別緑地保全地区に指定された緑地が存在するとともに良好な住宅地が形成されている。

立花山周辺は、新宮町と久山町・福岡市東区の境に位置する立花山があり、山頂から玄界灘や博多湾、相島などの島々、町内や福岡市東区の街並みが見渡せる。

調査対象地域の自然景観資源及び眺望地点は表4-1-47及び図4-1-39に示すとおりである。

主要な自然環境資源は、「第3回自然環境保全基礎調査 自然環境情報図 福岡県」（平成元年、環境庁）における「海の中道（陸けい砂州）」、天然記念物の「名島の檣石」、「立花山のクスノキ林」、日本の重要湿地500に選定されている「和白干潟」がある。また、厳密には主要な自然景観には該当しないが「御島神社」、「都市景観賞」における「香椎御島崎・片男佐地区遊歩道」、「香椎浜1丁目の桜並木」、「香椎宮参道のクス並木」がある。

主要な眺望地点は、牧の鼻特別緑地保全地区、香椎御島崎・片男佐地区遊歩道、アイランドシティ外周緑地、城山及び立花山がある。

都市計画対象道路事業実施区域及びその周辺地域の大部分は、平坦な地形上に成立しており、水際線地区では博多湾を中心に周辺を広く眺望できるが、埋立地の内部地区や香住ヶ丘地区では周辺に建築物が多いことから眺望は周辺に限定される。

表 4-1-47 自然景観資源及び眺望地点

区分	番号	名 称	概 要
景観資源	①	海の中道	陸けい砂州
	②	名島の櫓石	天然記念物
	③	香椎浜 1 丁目の桜並木	サクラ並木 (都市景観賞)
	④	香椎宮参道のクス並木	クス並木 (都市景観賞)
	⑤	香椎御島崎・片男佐地区遊歩道	遊歩道 (都市景観賞)
	⑥	御島神社	歴史的な自然環境
	⑦	立花山 (クスノキ林)	山岳、森林 (天然記念物)
	⑧	和白干潟	海岸
眺望地点	A	牧の鼻特別緑地保全地区	自然及び住宅が立地する丘陵地。
	B	香椎御島崎・片男佐地区遊歩道	整備された遊歩道、水際線が一望に視認できる。
	C	アイランドシティ外周緑地	眺望が優れた歩行者道が整備されている。
	D	城山	丘陵地に名島城跡、名島神社、名島弁財天社が建立しており、博多湾を眺望できる。
	E	立花山	標高 367m。手軽なハイキングコースとしてたくさんの人に親しまれている。山頂からは、玄界灘や博多湾、相島などの島々、町内や福岡市東区の街並みが一望できる。

資料：「第 3 回自然環境保全基礎調査 自然環境情報図 福岡県」(平成元年、環境庁)

「都市景観賞 受賞作品」

[http://www.city.fukuoka.lg.jp/jutaku-toshi/toshikeikan/machi/keikan/prize\\_winning.html](http://www.city.fukuoka.lg.jp/jutaku-toshi/toshikeikan/machi/keikan/prize_winning.html)

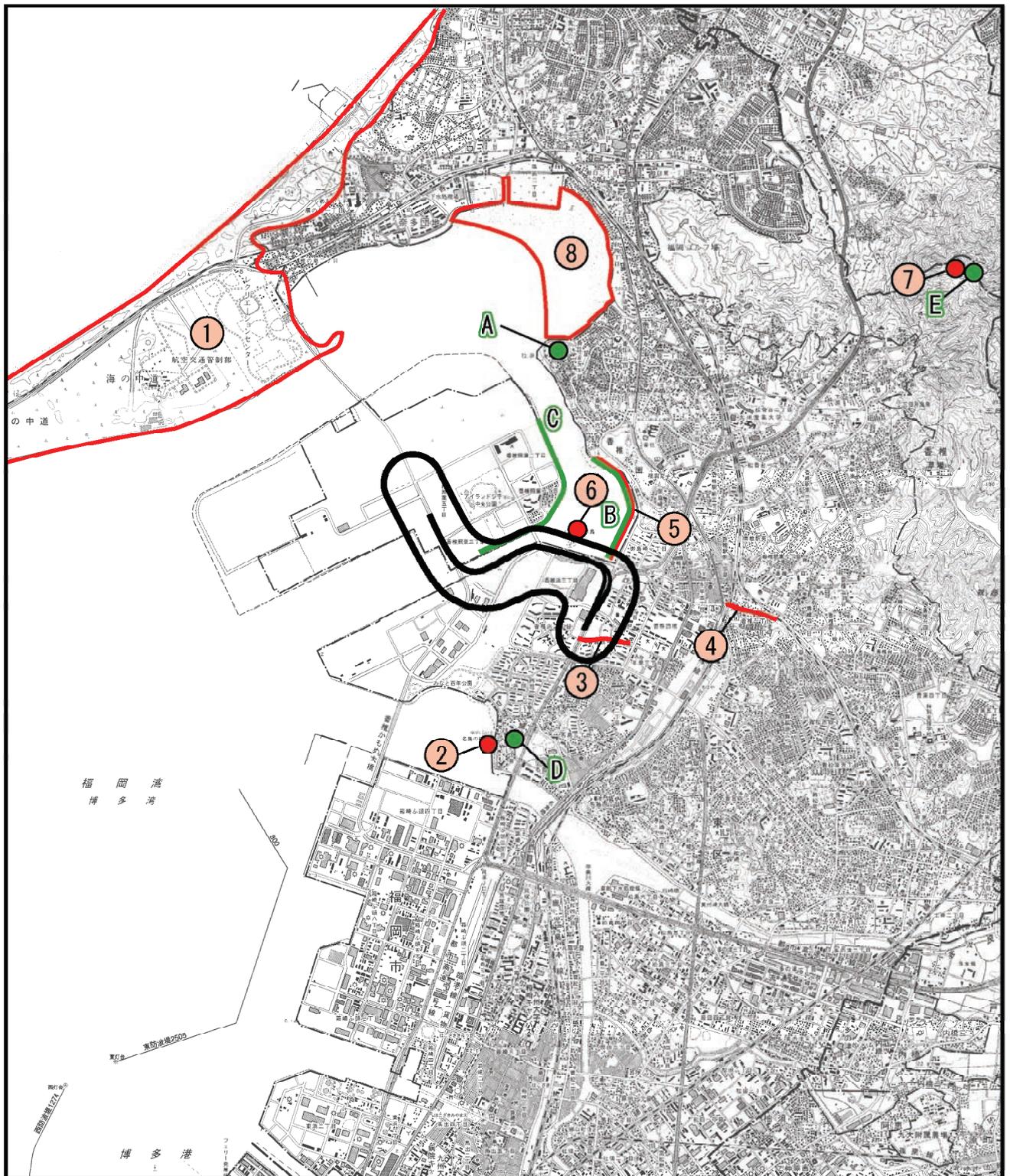
(福岡市住宅都市局)

「美しいみなとづくり」<http://www.port-of-hakata.or.jp/ecology/minato/index.html> (福岡市港湾局)

「福岡市の文化財」<http://bunkazai.city.fukuoka.lg.jp/> (福岡市教育委員会)

「立花山の概要」<http://www.town.shingu.fukuoka.jp/index.cfm/1,10194,177,114.html> (新宮町)

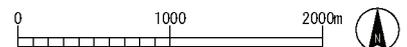
「日本の重要湿地 500」<http://www.sizenken.biodic.go.jp/wetland/363/363.html>



**凡例**

-  : 都市計画対象道路事業実施区域
-  : 都市計画対象道路
- ① ~ ⑧ : 景観資源
- A ~ E : 眺望地点

S=1:50,000



資料：「第3回自然環境保全基礎調査 自然環境情報図 福岡県」（平成元年、環境庁）  
「都市景観賞 受賞作品」 <http://www.city.fukuoka.lg.jp/machi/toshikeikan-kouen-ryokuka/toshikeikan/toshikeikanshou.html>（福岡市住宅都市局）  
「美しいみなとづくり」 <http://www.port-of-hakata.or.jp/ecology/minato/index.html>（福岡市港湾局）  
「福岡市の文化財」 <http://bunkazai.city.fukuoka.lg.jp/>（福岡市教育委員会）  
「立花山の概要」 <http://www.town.shingu.fukuoka.jp/index.cfm/1,10194,177,114.html>（新宮町）

図4-1-39 主要な景観資源及び眺望地点位置図

(2) 人と自然との触れ合いの活動の場の状況

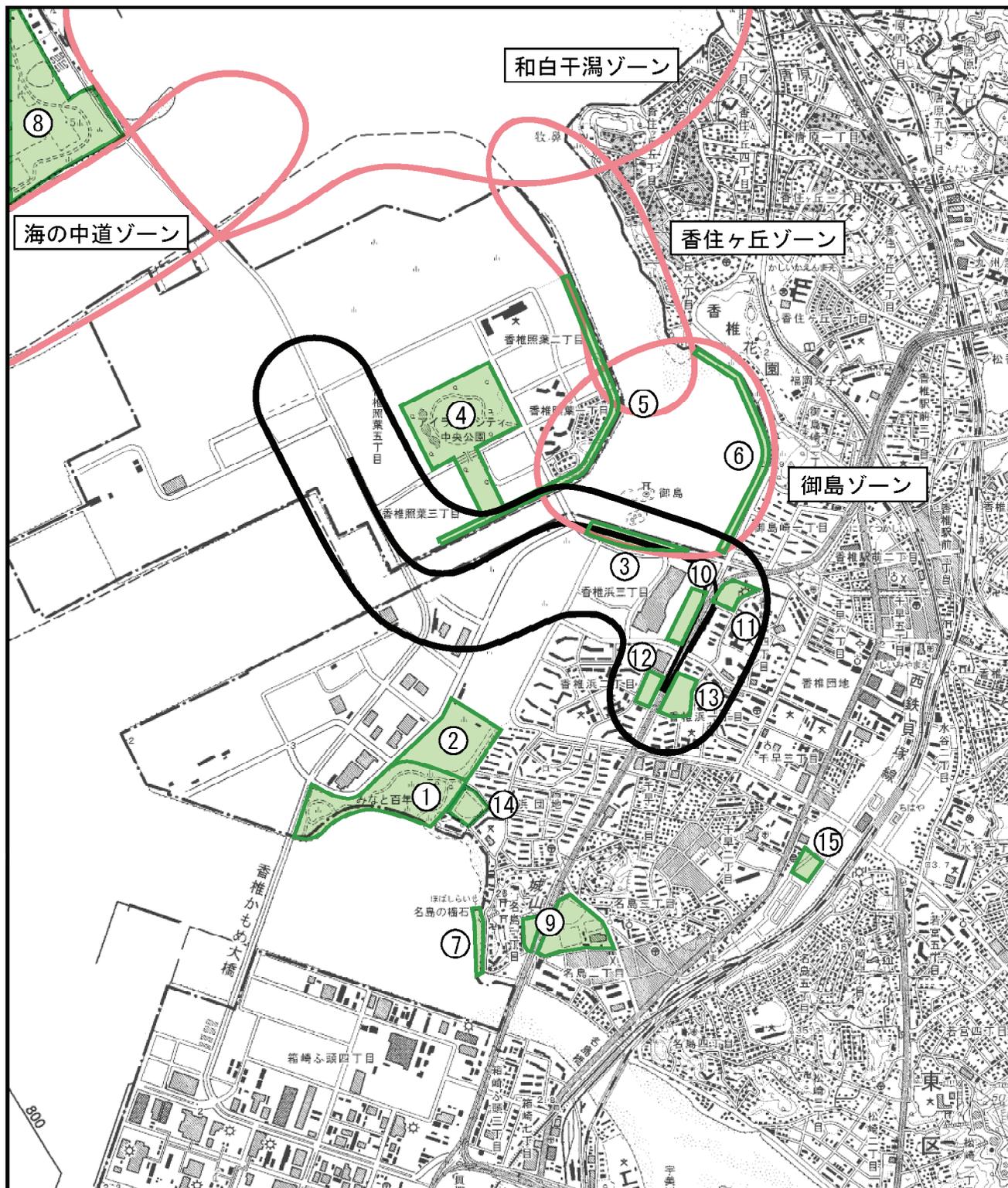
調査対象地域における人と自然との触れ合いの活動の場は表 4-1-48 及び図 4-1-40 に示すとおりである。なお、調査対象地域は、エコパークゾーンに位置づけられており、「自然と人の共生」を目指した整備が行われている。エコパークゾーンは、特色に応じ「海の中道ゾーン」、「和白干潟ゾーン」、「香住ヶ丘ゾーン」、「御島ゾーン」の 4 つのゾーンから成る。

調査対象地域における人と自然との触れ合いの活動の場としては、「みなと 100 年公園」、「香椎浜公園」、「香椎浜北公園」、「アイランドシティ中央公園」などがあり、自然と共生するとともに自然とふれあい親しむことができる空間として、護岸整備や緑地整備がされている。また、「名島海岸」には、潮干狩りの時期には多くの人々が貝掘りに訪れている。その他、アイランドシティ周辺の海域は、マリンスポーツや潮干狩りなどの場として利用されている。

表 4-1-48 人と自然との触れ合いの活動の場

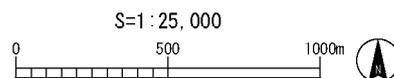
番号	名称	概要
①	みなと 100 年公園	博多港に面し、水際線が一望に視認できる臨海公園。
②	香椎浜公園	みなと 100 年公園、城浜公園に隣接し、野球場等が整備されている。
③	香椎浜北公園	香椎パークポートに隣接し、芝生広場等が整備されている。
④	アイランドシティ中央公園	アイランドシティ内に位置し、花木園、体験学習施設、多目的広場、修景池などの公園施設がある。
⑤	アイランドシティ外周緑地	アイランドシティの護岸に沿って、親水性の高い緑地や遊歩道を整備されている。
⑥	香椎御島崎・片男佐地区遊歩道	海岸に沿って遊歩道や砂浜が整備され、水際線が一望に視認できる。
⑦	名島海岸	国指定天然記念物の檣石や名島城跡などの歴史資産や周辺の自然環境と調和した市民に親しまれる海岸づくり（護岸や遊歩道の整備、養浜など）が行われている。潮干狩りなどの場として利用されている。
⑧	雁ノ巣レクリエーションセンター	球技場、サイクリングロード等が整備されておりレクリエーションの場となっている。
⑨	名島運動公園	野球場、テニスコート、自由広場等が整備されている。
⑩	香椎浜中央公園	都市公園
⑪	香椎浜東公園	都市公園
⑫	香椎浜西公園	都市公園
⑬	香椎浜南公園	都市公園
⑭	城浜公園	都市公園
⑮	千早中央公園	都市公園

資料：「美しいみなとづくり」<http://www.port-of-hakata.or.jp/ecology/minato/index.html>（福岡市港湾局）  
「エコパークゾーン」<http://www.port-of-hakata.or.jp/ecology/ecopark/index.html>（福岡市港湾局）  
「香椎パークポート」[http://www.port-of-hakata.or.jp/profile/futo\\_goannai/kashii\\_wharf.html](http://www.port-of-hakata.or.jp/profile/futo_goannai/kashii_wharf.html)（福岡市港湾局）  
「アイランドシティ中央公園 グリッピの森」<http://ic-park.jp/>  
「雁ノ巣レクリエーションセンター」<http://www.gannosu-rc.com/>  
「名島運動公園」<http://www.oftree.co.jp/najimapark/>  
「自然と共生する花と緑の国際文化都市をめざして 福岡市緑の基本計画 概要版」（福岡市都市整備局）



### 凡例

-  : 都市計画対象道路事業実施区域
-  : 都市計画対象道路
- ①～⑮ : 人と自然との触れ合いの活動の場
-  : エコパークゾーン（和自干潟、海の中道、香住ヶ丘、御島）



資料：「美しいみなとづくり」<http://www.port-of-hakata.or.jp/ecology/minato/index.html>（福岡市港湾局）  
「エコパークゾーン」<http://www.port-of-hakata.or.jp/ecology/ecopark/index.html>（福岡市港湾局）  
「香椎パークポート」[http://www.port-of-hakata.or.jp/profile/futo\\_goannai/kashii\\_wharf.html](http://www.port-of-hakata.or.jp/profile/futo_goannai/kashii_wharf.html)（福岡市港湾局）  
「アイランドシティ中央公園 グリッピの森」<http://ic-park.jp/>（アイランドシティ中央公園管理事務所）  
「雁ノ巣レクリエーションセンター」<http://www.gannosu-rc.com/>  
「名島運動公園」<http://www.oftree.co.jp/najimapark/>  
「自然と共生する花と緑の国際文化都市をめざして 福岡市緑の基本計画 概要版」（福岡市都市整備局）

図4-1-40 人と自然との触れ合いの活動の場位置図

## 4.2 社会的状況

### 4.2.1 人口及び産業の状況

#### (1) 人口の状況

東区、福岡市及び福岡県の人口の推移は表 4-2-1 及び図 4-2-1 に示すとおりである。

平成 2 年から平成 22 年の人口の推移を見ると、増加傾向が見られる。また、東区の平成 2 年を基準とした増加率は福岡県よりも高くなっている。

表 4-2-1 人口の推移(平成 2 年～平成 22 年)

区・市・県	人口の推移(人)					平成 2 年を基準とした平成 22 年までの増加率(%)
	平成 2 年	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	
東 区	247,356	261,541	269,307	274,481	292,199	18.1
福 岡 市	1,237,062	1,284,836	1,341,470	1,401,279	1,463,743	18.3
福 岡 県	4,811,050	4,933,393	5,015,699	5,049,908	5,072,804	5.4

資料：総務企画局企画調整部統計調査課，総務省統計局

「ふくおかデータウェブ」(<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/dataweb/> 福岡県企画振興部調査統計課)

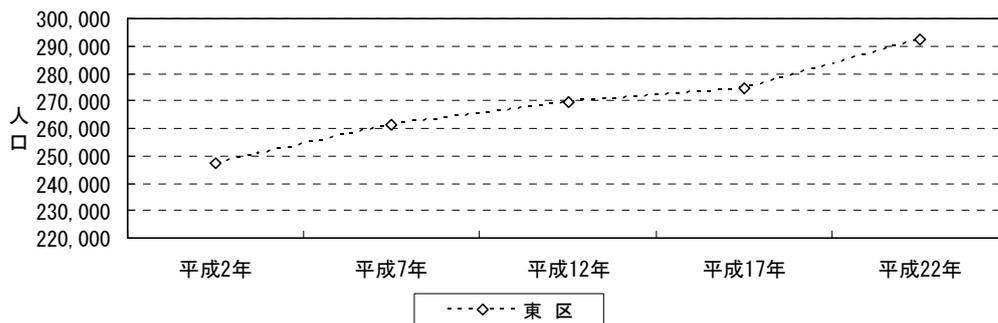


図 4-2-1 (1) 東区の人口の推移(平成 2 年～平成 22 年)

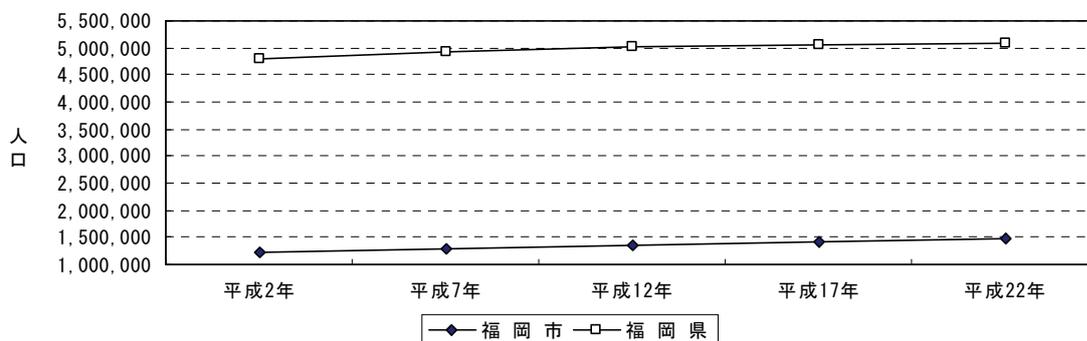


図 4-2-1 (2) 福岡市及び福岡県の人口の推移(平成 2 年～平成 22 年)

資料：「ふくおかデータウェブ」(<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/dataweb/> 福岡県企画振興部調査統計課)

## (2) 産業の状況

## 1) 産業別事業所数及び従業者数

東区、福岡市及び福岡県の産業別事業所数及び従業者数は表 4-2-2 に示すとおりである。平成 18 年度の東区の各産業の構成比を見ると、事業所数では卸売・小売業の占める割合が最も高く、次いでサービス業の占める割合が高くなっている。従業者数では卸売・小売業の占める割合が最も高く、次いで運輸業、医療、福祉の占める割合が高くなっている。

表 4-2-2 産業別事業所数及び従業者数（平成 18 年度）

単位：人

区分 分類	東 区		福岡市		福岡県	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
農林漁業	9 (0.1)	38 (0.0)	40 (0.0)	464 (0.0)	423 (0.2)	4,943 (0.2)
鉱業	-	-	4 (0.0)	20 (0.0)	62 (0.0)	696 (0.0)
建設業	608 (7.0)	6,023 (5.8)	4,617 (6.6)	54,816 (6.8)	20,149 (9.0)	163,042 (7.4)
製造業	427 (4.9)	7,119 (6.8)	2,141 (3.0)	34,451 (4.2)	12,260 (5.5)	252,755 (11.4)
電気・ガス・熱供給、水道業	27 (0.3)	479 (0.5)	107 (0.2)	6,248 (0.8)	416 (0.2)	11,399 (0.5)
情報通信業	51 (0.6)	480 (0.5)	1,568 (2.2)	43,466 (5.4)	2,335 (1.0)	56,930 (2.6)
運輸業	552 (6.3)	13,637 (13.1)	1,576 (2.2)	44,157 (5.4)	5,495 (2.4)	120,745 (5.4)
卸売・小売業	2,955 (33.9)	29,172 (28.0)	22,113 (31.4)	208,945 (25.8)	68,597 (30.5)	525,895 (23.7)
金融・保険業	118 (1.4)	1,430 (1.4)	1,399 (2.0)	30,044 (3.7)	3,709 (1.6)	55,185 (2.5)
不動産業	408 (4.7)	1,216 (1.2)	4,297 (6.1)	20,402 (2.5)	11,605 (5.2)	38,430 (1.7)
飲食店、宿泊業	1,045 (12.0)	6,872 (6.6)	10,802 (15.4)	79,915 (9.9)	29,640 (13.2)	184,933 (8.3)
医療、福祉	616 (7.1)	13,121 (12.6)	4,222 (6.0)	68,455 (8.4)	14,849 (6.6)	256,183 (11.6)
教育、学習支援業	326 (3.7)	9,003 (8.6)	2,295 (3.3)	39,904 (4.9)	8,153 (3.6)	110,980 (5.0)
複合サービス事業	66 (0.8)	1,001 (1.0)	393 (0.6)	6,593 (0.8)	1,671 (0.7)	22,209 (1.0)
サービス業（他に分類されないもの）	1,489 (17.1)	12,520 (12.0)	14,572 (20.7)	149,513 (18.4)	44,405 (19.7)	339,216 (15.3)
公務（他に分類されないもの）	31 (0.4)	2,059 (2.0)	213 (0.3)	23,910 (2.9)	1,185 (0.5)	72,907 (3.3)
全産業合計	8,728 (100)	104,170 (100)	70,359 (100)	811,303 (100)	224,954 (100)	2,216,448 (100)

注) 括弧内の数字は、各産業の構成比(%)を示す。

四捨五入をしているため、内訳の合計と合計欄は必ずしも一致しない。

出典：「ふくおかデータウェブ」

<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/dataweb/>（福岡県企画振興部調査統計課）

## 2) 農 業

東区、福岡市及び福岡県の農家数、経営耕地総面積、農業産出額は表 4-2-3 に示すとおりである。

東区における農家数、経営耕地総面積の福岡県全体に占める割合は小さい。農業産出額は、福岡市の占める割合が大きい。

また、東区、福岡市及び福岡県における平成 7 年から平成 22 年にかけての農家数の推移は表 4-2-4 のとおりである。東区の農家数は減少傾向にある。

表 4-2-3 農業の概況

区・市・県	平成 22 年度		平成 18 年度
	農家数 (戸)	経営耕地総面積 (ha)	農業産出額 (千万円)
東 区	342 (0.6)	158 (0.3)	-
福 岡 市	2,560 (4.1)	1,899 (3.1)	792 (37.4)
福 岡 県	61,687	60,348	2,116

注) 農業粗生産額については、東区のみデータは存在しない。

( ) の数字は、各地区における福岡県全体に占める割合を示す。

資料: 「2010年世界農林業センサス結果の概要(確報)」

[http://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/life/45/45861\\_10209180\\_misc.pdf](http://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/life/45/45861_10209180_misc.pdf)

表 4-2-4 農家数の推移

単位: 戸

区・市・県	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年
東 区	625	446	364	342
福 岡 市	4,145	3,388	2,898	2,560
福 岡 県	90,267	81,849	74,976	61,687

資料: 「ふくおかデータウェブ」<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/dataweb/> (福岡県企画振興部調査統計課)

### 3) 商 業

東区、福岡市及び福岡県における商店数、従業者数、年間商品販売額は表 4-2-5 に示すとおりである。

東区における商店数、従業者数、年間商品販売額の福岡県全体に占める割合は小さい。

また、平成 9 年から平成 19 年にかけての年間商品販売額の推移は表 4-2-6 のとおりである。平成 9 年から平成 14 年にかけては、福岡県、福岡市及び東区のすべてで減少し、平成 14 年から平成 16 年にかけては東区のみ増加し、平成 16 年から平成 19 年にかけては東区のみ減少している。

表 4-2-5 商業の概況（平成 19 年度）

区・市・県	商店数 (戸)	従業者数 (人)	年間商品販売額 (万円)
東 区	2,667 (4.2)	25,687 (5.4)	112,266,985 (5.1)
福 岡 市	20,440 (31.9)	187,582 (39.1)	1,391,254,828 (62.9)
福 岡 県	64,043	479,210	2,212,639,937

注) ( ) の数字は、各地区における福岡県全体に占める割合を示す。

資料：「ふくおかデータウェブ」<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/dataweb/> (福岡県企画振興部調査統計課)

表 4-2-6 年間商品販売額の推移

単位：万円

区・市・県	平成 9 年	平成 14 年	平成 16 年	平成 19 年
東 区	152,316,439	117,864,026	121,432,029	112,266,985
福 岡 市	1,885,101,261	1,400,163,830	1,352,229,067	1,391,254,828
福 岡 県	2,831,129,739	2,203,456,418	2,169,014,533	2,212,639,937

資料：「ふくおかデータウェブ」

<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/dataweb/> (福岡県企画振興部調査統計課)

「福岡市統計書（平成 22 年（2010 年）版）（福岡市総務企画局企画調整部統計調査課）

[http://www.city.fukuoka.lg.jp/soki/tokeichosa/shisei/toukei/toukeisyo/FukuokaCityAnnualStat\\_2010/FukuokaCityAnnualStat\\_2010\\_index.html](http://www.city.fukuoka.lg.jp/soki/tokeichosa/shisei/toukei/toukeisyo/FukuokaCityAnnualStat_2010/FukuokaCityAnnualStat_2010_index.html)

#### 4) 工 業

東区、福岡市及び福岡県における事業所数、従業者数、製造品出荷額は表 4-2-7 に示すとおりである。

東区における事業所数、従業者数、製造品出荷額の福岡県全体に占める割合は小さい。

また、平成 16 年から平成 20 年にかけての製造品出荷額の推移は表 4-2-8 のとおりである。東区は平成 19 年より増加傾向である。

表 4-2-7 工業の概況（平成 20 年度）

区・市・県	事業所数 (戸)	従業者数 (人)	製造品出荷額（百万円）
東 区	238 (3.4)	5,914 (2.6)	169,935 (2.0)
福 岡 市	1,039 (14.9)	23,634 (10.4)	644,542 (7.5)
福 岡 県	6,970	227,758	8,596,534

注) ( ) の数字は、各地区における福岡県全体に占める割合を示す。

資料：「ふくおかデータウェブ」<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/dataweb/>（福岡県企画振興部調査統計課）

表 4-2-8 製造品出荷額の推移

単位：百万円

区・市・県	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年
東 区	152,328	143,871	131,114	169,501	169,935
福 岡 市	618,840	602,997	591,101	660,682	644,542
福 岡 県	7,332,325	7,751,547	8,159,756	8,621,731	8,596,534

資料：「ふくおかデータウェブ」<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/dataweb/>（福岡県企画振興部調査統計課）

## 4.2.2 土地利用の状況

### (1) 土地利用の現況

東区、福岡市及び福岡県の土地利用状況は表 4-2-9 に、調査対象地域の土地利用状況は図 4-2-2 に示すとおりである。

アイランドシティ及び香椎パークポートの現在の状況は、図 4-2-3 及び図 4-2-8 に示すとおり、住宅地、埠頭用地等として利用されている。

調査対象地域は宅地として利用される割合が大きくなっている。なお、都市計画対象道路事業実施区域は運輸流通施設、住宅地、公園緑地、公共公益用地、商業地を通過する。

表 4-2-9 平成 22 年 土地利用の状況

単位：ha

	総数	田	畑	宅地	山林	原野	雑種地	その他
東 区	3,362.4	165.9	181.8	2,108.4	368.3	84.1	348.3	105.6
福 岡 市	17,227.8	1,760.8	770.0	8,845.8	4,084.1	467.4	1,116.4	183.3
福 岡 県 (平成 20 年)	280,598.8	71,973.1	29,004.2	61,338.4	90,801.7	11,393.4	15,655.4	432.5

資料：「ふくおかデータウェブ」<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/dataweb/>

(福岡県企画振興部調査統計課)

「福岡市統計書(平成 22 年(2010 年)版)(福岡市総務企画局企画調整部統計調査課)

[http://www.city.fukuoka.lg.jp/soki/tokeichosa/shisei/toukei/toukeisyo/FukuokaCityAnnualStat\\_2010/FukuokaCityAnnualStat\\_2010\\_index.html](http://www.city.fukuoka.lg.jp/soki/tokeichosa/shisei/toukei/toukeisyo/FukuokaCityAnnualStat_2010/FukuokaCityAnnualStat_2010_index.html)

### (2) 土地利用計画の状況

#### 1) 都市計画用途地域の状況

福岡市は福岡都市計画区域に含まれ、調査対象地域では「都市計画法」(昭和 43 年 6 月 15 日法律第 100 号 最終改正平成 23 年 8 月 30 日法律第 105 号)の規定により定められた用途地域がある。

都市計画区域の指定状況は表 4-2-10 に、指定区域は図 4-2-3 に示すとおりである。

なお、都市計画対象道路事業実施区域は第一種中高層専用住居地域、第一種住居地域、第二種住居地域、近隣商業地域、商業地域及び準工業地域を通過する。

表 4-2-10 平成 22 年 都市計画区域の面積

市	総数 (ha)	うち市街化区域 (ha)	うち市街化調整区域 (ha)
福 岡 市	33,988	16,114	17,874

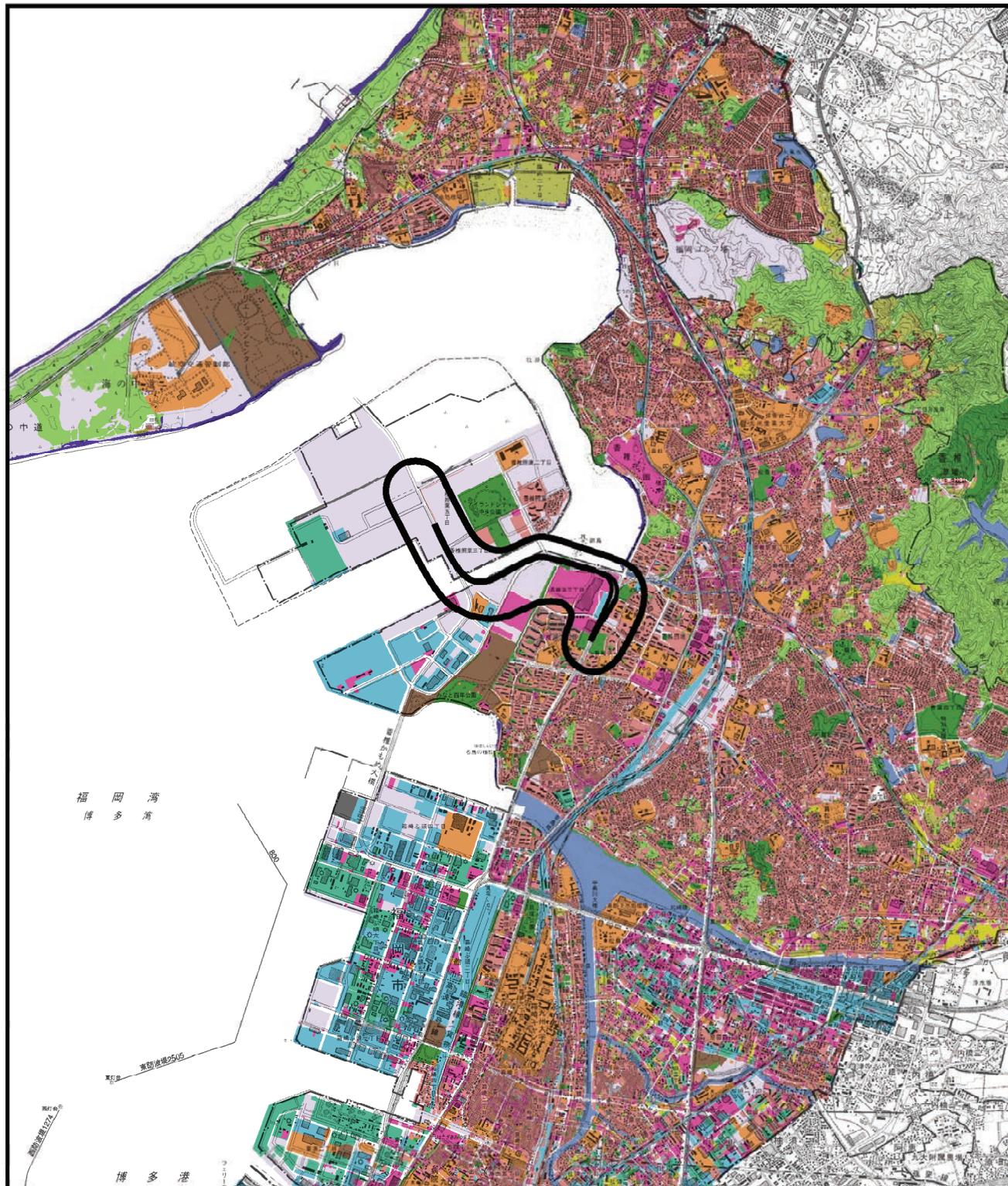
資料：「福岡市統計書 平成 22 年版」

[http://www.city.fukuoka.lg.jp/soki/tokeichosa/shisei/toukei/toukeisyo/FukuokaCityAnnualStat\\_2010/FukuokaCityAnnualStat\\_2010\\_index.html](http://www.city.fukuoka.lg.jp/soki/tokeichosa/shisei/toukei/toukeisyo/FukuokaCityAnnualStat_2010/FukuokaCityAnnualStat_2010_index.html) (福岡市総務企画局企画調整部統計調査課)

#### 2) 土地利用計画の状況

「国土利用計画法」(昭和 49 年 6 月 25 日法律第 92 号 最終改正 平成 23 年 8 月 30 日法律第 89 号)に基づき福岡県が策定した土地利用基本計画は図 4-2-4 に示すとおり、調査対象地域は都市地域となっている。

なお、都市計画対象道路事業実施区域は都市地域及び市街化区域として指定されている。

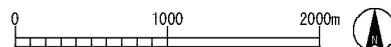


記号	名称	区分	記号	名称	区分
	住宅用地	都市集落		田	農地
	商業用地			畑	
	工業用地			山林	林地等
	公共施設用地			水面	
	交通施設用地			その他の自然地	都市集落
	道路用地			公共空地1	
	その他の空地		公共空地2		

### 凡例

: 都市計画対象道路事業実施区域  
 : 都市計画対象道路

S=1:50,000



資料 : 「都市計画基礎調査」  
 (平成19年、20年、福岡市)

図4-2-2 土地利用現況図